



編集・発行
若狭(組)消防本部
小浜市大手町7-8
TEL 53-0119(代)
<https://www.wakasa-fd.jp>

第96号

「第35回初期消火技術大会」開催



令和4年10月19日(水)に、小浜市川崎3丁目において「第35回初期消火技術大会」が開催されました。

本大会は、住民の防火思想の普及宣伝等を目的に活動する若狭地区防火推進協会(佐藤勝彦会長)と若狭消防組合消防本部が主催しており、新型コロナウイルス感染拡大の影響で3年ぶりの開催となりましたが、若狭地区防火推進協会の会員をはじめ多くの事業所、住民のみなさんが参加のもと初期消火の技術を競い合いました。

※ 大会結果は次ページに記載

第35回初期消火大会結果

※参加事業所等数 19団体

参加チーム 37チーム

最優秀賞

屋内消火栓の部 (男子) 関電パワーテック高浜事業所
(女子) 関西レコードマネジメント

複合消火の部 (男子) 株式会社クリハラント (高浜作業所)
(女子) 井田スクエア株式会社
(混成) 高浜町役場A



消防出初め式が挙行されました

1月5日から7日にかけて、若狭消防組合管内4市町で消防出初め式が挙行されました。

平穏無事な一年であることを祈願しそれぞれの行事が行われる中、消防職団員は今年一年の防火に対する決意を新たにしました。



市中行進 (小浜消防団)



分列行進 (上中消防団)



一斉放水 (高浜消防団)



観閲式 (おおい消防団)

住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう

『防火フェスティバル』が開催されました

令和4年12月、若狭町の上中体育館で『防火フェスティバル』が開催されました。この催しは若狭消防管内の保育園児等を対象に、イベントを通じて幼年期からの防火思想の高揚を図ることを目的に平成13年度から開催しており、今回で20回目の開催となりました。

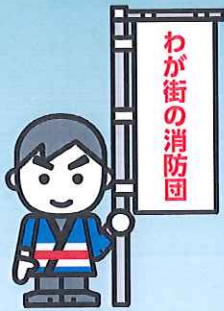
消防職員手作りの防火寸劇や若狭消防音楽隊の演奏、消防車両の見学などで参加者に楽しい時間を過ごしてもらい、消防の仕事や火災の怖さを伝えて、各家庭に帰っても家族間で防火に関する話題作りとなって火災予防が浸透していくことを願っています。



消防団活動に従事されている消防団、消防団員を紹介します



上中消防団 副団長
辻本浩之さん



今回は上中消防団副団長の辻本浩之さんを紹介します。

辻本さんは、若狭町の三和建设(株)に勤めておられます。三和建设(株)は自然災害から人々を守る河川工事など土木工事を行っており、そのような重要性の高い工事現場監督をされる傍ら、令和4年4月から副団長に就任されました。

今年、消防団入団から勤続15年を迎え永きにわたり、防火思想の普及と高揚に努め、団員の模範として若狭地区防火推進協会から感謝状が贈呈されました。

また、崇高な使命感と郷土愛にあふれ、まじめでほがらかな性格と高いリーダーシップ能力により、他の団員からの信頼も厚く、大変慕われております。



救急車が新しくなりました

令和4年11月に若狭消防署に配備されている救急車が更新されました。最新の救急車として装備されています。また、心肺蘇生に必要な自動心臓マッサージ器やビデオ喉頭鏡も新たに配備され、より一層の救命率向上につながります。

なお、救急出場が増加傾向にあります。限られた救急車ですので適正利用にご協力ください。



春の火災予防運動

3月20日(月)～3月26日(日)

2022年度全国統一標語



お出かけは マスク戸締り 火の用心

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- ・寝たばこは絶対にしない、させない
- ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ・こんろを使うときは火のそばを離れない
- ・コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く



6つの対策

- ・火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は**安全装置の付いた機器**を使用する
- ・火災の早期発見のために、**住宅用火災警報器**を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- ・火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、**防炎品**を使用する
- ・火災を小さいうちに消すために、**消火器等**を設置し、使い方を確認しておく
- ・お年寄りや身体の不自由な人は、**避難経路と避難方法**を常に確保し、備えておく
- ・防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、**地域ぐるみの防火対策**を行う

2022年 火災・救急・救助統計

	本 署	上中分署	名田庄分署	高浜分署	大飯分署	合 計
火 災	6 (+4)	5 (+4)	0 (-2)	2 (-3)	1 (±0)	14 (+3)
救 急	1,230 (+102)	291 (+9)	138 (+10)	491 (+41)	287 (+63)	2,437 (+225)
救 助	9 (-2)	7 (+4)	0 (-1)	2 (-5)	3 (-1)	21 (-5)



○火災件数は、14件（前年比3件の増加）

…火災種別では、建物火災が7件（前年比2件増）、林野火災が1件（前年比1件増）、その他火災が6件（前年比1件増）でした。

出火原因をみると、建物火災では、ストーブや電気配線等があげられます。その他火災では、屋外においてのごみの焼却から拡大した火災等があげられます。

○救急出場件数は、2,437件（前年比225件の増加）

…医療機関に収容した患者数は2,161人で、65歳以上の高齢者が占める割合は1,537人で71.1%でした。

出場種別では、急病が1,577件で全体の64.7%を占めています。

○救助出場件数は、21件（前年比5件の減少）

…出場件数21件のうち活動件数は12件（前年比8件減）で、救助人員の数は12人（前年比10人減）でした。事故種別では交通事故が16件で全体の76.2%を占めています